

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	瀬波デイサービスセンター	評価対象年度	平成 27 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢課
指定期間	平成25年4月1日～平成29年3月31日(5年)	評価者(課長)	富樫 孝平

①事業実績

利用実績	1日24人定員で365日開所。延べ利用人数6,860人。
サービス向上の取り組み	通年開所しており、定期の方の時間延長のほか急な依頼にも対応。個別スケジュールによる日常生活動作の維持が図られるよう対応に努めている。食事、介護予防等機能訓練の充実。生きがい講座の開催。

②管理経費

区分		前々年度 (25年度)	前年度 (26年度)	当該年度 (27年度)	合計	備考
収入	指定管理料					協定額: 0円
	利用料金	7,896	9,684	9,432	27,012	
	自主事業収入	75	89	87	251	
	その他	50,220	54,414	53,503	158,137	
	計	58,191	64,187	63,022	185,400	
支出	管理経費	60,506	61,677	61,792	183,975	
	(うち人件費)	48,195	47,659	48,951	144,805	
	(うち光熱水費)	3,176	3,468	3,388	10,032	
	(うち修繕費)	216	717	234	1,167	
	(うち委託料)	840	367	354	1,561	
	自主事業費	75	89	87	251	
	計	60,581	61,766	61,879	184,226	
差引	▲ 2,390	2,421	1,143	1,174		

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
法令を遵守し、防災意識の向上に努め、安全安心な施設運営に努めている。また、事業計画に沿った、適切な施設運営に努めている。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	5	10.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	3	6.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	5	4.0	
	利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか				
(評価理由)					
利用者のアンケートを実施し、おおむね満足しているとの回答であるが、満足していない理由についての分析に努めていた。介護者や利用者との交流を図り、苦情に至る前の要望把握に努めた。自主事業として合同開催により、他施設の介護者との交流を図ることができた。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4
指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか					
(評価理由)					
法人の経理規定に基づき適正な処理が行われていたと認められる。施設や備品の経年劣化による修繕の負担は大きいですが、他の経費削減に努めていた。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	3	2.4
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	5	4.0
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 日頃より事故防止に努めており、再発防止策についても検討、実践されている。社協危機管理体制の整備に努めている。各種研修会に参加する機会を設け、自主研修等により質の向上を図っている。また、職員の配置は計画通りに行われていた。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 夜間の警備業務や施設の保守管理は外部委託をしており、そのほかの施設整備は職員によって行われており、適正な管理に努めている。 夜間や緊急時の連絡体制が整備されている。				

④総合評価

評価点合計	82.4	評価ランク	A
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

研修等への積極的な参加に努め、資質向上を図りサービスの充実に努めた。施設の維持管理も特に問題はなく、適正であったと判断できる。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

事業の内容は適切に実施し、利用者のニーズを把握し、今後もより良いサービス提供に努めてほしい。

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分
S 95.0以上
A 80.0以上95.0未満
B 60.0以上80.0未満
C 60.0未満